

保育園・認定こども園の利用実態等に関するアンケート

●アンケートご協力をお願い●

日頃より岩倉市の市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本市では、共働きの増加に伴う低年齢児保育需要の増大などの課題を解決するため、“岩倉型の幼保連携”や幼児期の教育・保育の量と質の充実に努めてきました。その結果、従来からの公立保育園7園に加え、私立の認定こども園が3園、私立の保育園が2園で保育サービスが実施されるに至っています。また、平成28年4月には、中階世或初の「保育園送迎ステーション」を岩倉駅東口前に開設しました。

その一方で、公立保育園7園のうち、平成9年に建設された南部保育園を除く残りの6園は、いずれも建設から40年以上経過しており、老朽施設の長寿命化（予防保全型の維持管理・修繕・更新）や建替え等が大きな課題になっています。

そこで、施設の老朽化対策や公立保育園の適正な定員等のあり方に関する基本方針となる「公立保育園適正配置方針」を策定することになりました。そして、この計画を策定するにあたっての基礎資料を得ることを目的に、保育園や認定こども園の通園実態や今後の保育施設のあり方についての考え方などを把握するためのアンケートを実施することになりました。このアンケートは、市内の保育園や認定こども園（保育部）に通わせているすべての保護者の皆さまを対象にしています。

ご回答いただいた内容は、統計的に処理いたしますので、回答者の個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のところ大変申し訳ありませんが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年12月

岩倉市長 久保田 桂朗

■ご記入にあたって■

- 本アンケートは、岩倉市内の保育園や認定こども園（以下 保育所等と呼びます。）に通っているお子さんを持つ保護者の皆さま全員を対象に行っています。
- ご家族の中で、**岩倉市内の保育所等に通っているお子さんが複数いらっしゃる場合は、お手数ですが、お子さんお一人につき1通ずつご回答**いただきますようお願いいたします。
- 回答する○の数は、各設問の文章にしたがってください。
- 「その他（ ）」に○をつけた場合は、（ ）内にその具体的な内容を記入してください。
- ご回答いただきましたアンケート票は、所定の封筒に入れて（懇談会の参加意向の別紙は除きます）、**平成30年1月9日（火）**までに担任の先生（保育士）にご提出ください。
- ご不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。



■本アンケートに関するお問い合わせ先■

岩倉市役所 教育こども未来部 子育て支援課 担当：佐久間、宮田
電話：0587-38-5810〈直通〉 FAX：0587-66-6380

《 1. お住まいの場所と通園手段等について》

問1 あなたのお住まいはどこですか（あてはまるもの1つに○印）。

- | | |
|--|---|
| 1. 旭町
2. 石仏町〔岩塚・石海道・五山寺・たりの一部（14～52番地）〕
3. 石仏町〔上記以外〕
4. 泉町
5. 稲荷町〔大摩、細畑、樋先、高畑、半田の一部（新堀用排水路より西側）〕
6. 稲荷町〔上記以外〕
7. 井上町
8. 神野町
9. 川井町
10. 北島町
11. 五条町
12. 西市町
13. 下本町〔西沼〕
14. 下本町〔燈明庵〕
15. 下本町〔上記以外〕
16. 昭和町〔一・二丁目（行政区 下本町）〕
17. 昭和町〔三丁目（行政区 稲荷町）〕
18. 新柳町
19. 鈴井町
20. 曾野町 | 21. 大山寺町
22. 大山寺本町
23. 大山寺元町
24. 大市場町
25. 大地新町
26. 大地町
27. 中央町
28. 中野町
29. 中本町〔南葭原、東葭原、南加路桶、葭原の一部（5番地以上）〕
30. 中本町〔上記以外〕
31. 野寄町
32. 東新町
33. 東町〔仙奈・掛目〕
34. 東町〔上記以外〕
35. 本町〔一丁田〕
36. 本町〔上記以外〕
37. 南新町
38. 宮前町
39. 八剣町〔脇之本〕
40. 八剣町〔上記以外〕 |
|--|---|

問2 対象のお子さんの性別と年齢（何歳児保育を受けているか）についてご回答ください。

■性別

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男児 | 2. 女児 |
|-------|-------|

■年齢（何歳児保育を受けているか）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 0歳児保育 | 3. 2歳児保育 | 5. 4歳児保育 |
| 2. 1歳児保育 | 4. 3歳児保育 | 6. 5歳児保育 |

問3 対象のお子さんが現在通っている保育所等は次のどの園ですか（あてはまるもの1つに○印）。

- | | |
|--|--|
| 1. 中部保育園
2. 北部保育園
3. 南部保育園
4. 東部保育園
5. 西部保育園
6. 仙奈保育園 | 7. 下寺保育園
8. 私立こどもの森保育園
9. 私立こどものまち保育園
10. 認定こども園曾野第二幼稚園子どもの庭保育園
11. 認定こども園岩倉北幼稚園
12. 認定こども園ゆうか幼稚園 |
|--|--|

問4 対象のお子さんの園への主な送迎手段はどれですか（それぞれ、あてはまるもの1つに○印）。

※「岩倉市保育園送迎ステーション」を利用されている方は、そこまでの交通手段をご回答ください。

- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| 通常の時 | 1. 自動車 2. 自転車 3. 徒歩 4. その他（_____） |
| 雨天等の時 | 1. 自動車 2. 自転車 3. 徒歩 4. その他（_____） |

問5 お住まいから対象のお子さんが通っている園までの送迎に要する時間と送迎距離はどれくらいですか（それぞれ、ご記入ください）。

※「岩倉市保育園送迎ステーション」を利用されている方は、そこまでの時間と距離をご回答ください。

送迎に要する時間	片道_____分	送迎距離	片道_____m
----------	----------	------	----------

問6 対象のお子さんの園への送迎を主に担っている方の通勤手段は次のうちどれですか（あてはまる主な通勤手段の1つに○印）。

1. 自動車 2. 自転車 3. 徒歩 4. バスや鉄道など公共交通機関 5. 通勤はしていない（自営、求職中や産前産後など）	●岩倉駅を 利用（通 過）して いますか。	1. 利用している 2. 利用していないが、経路上岩倉駅を通過している 3. 利用していないし、経路上岩倉駅を通過していない
---	--------------------------------	--

問7 対象のお子さんの通園（送迎）にあたっての負担感はどの程度ありますか（あてはまるもの1つに○印）。

1. とても負担である	2. どちらかと言えば負担である	3. どちらかと言えば負担はない	4. まったく負担はない
-------------	------------------	------------------	--------------

問8 対象のお子さん以外に市内の保育所等に通っているお子さん（兄弟姉妹）はいますか。「1. いる」の場合は、人数と年齢（歳児）をお答えください。

1. いる 2. いない 3. 幼稚園に通っている兄弟姉妹がいる	■人数 □ 人	■年齢（歳児） ※人数分○印をつけてください。	1. 0歳児 2. 1歳児 3. 2歳児 4. 3歳児 5. 4歳児 6. 5歳児
--	------------	----------------------------	--

問9 【問8で「1. いる」と回答した方がご回答ください。】対象のお子さん以外のお子さん（兄弟姉妹）が現在通っている保育所等は次のどれですか（対象のお子さん以外のお子さんの人数分○印）。

1. 中部保育園	5. 西部保育園	9. 私立こどものまち保育園
2. 北部保育園	6. 仙奈保育園	10. 認定こども園曾野第二幼稚園子どもの庭保育園
3. 南部保育園	7. 下寺保育園	11. 認定こども園岩倉北幼稚園
4. 東部保育園	8. 私立こどもの森保育園	12. 認定こども園ゆうか幼稚園

《2. 通園している保育所等の選定理由や満足度について》

問10 対象のお子さんが現在通っている園を選んだ動機は何ですか（あてはまるもの全てに○印）。

1. 自宅から近いから	11. 保育方針に共感できるから
2. 送迎する保護者等の職場に近いから	12. 保育内容がよいから
3. 送迎する保護者等の通勤に便利な場所にあるから	13. 就学前の教育を身につけさせたいから
4. 送迎する祖父母宅に近いから	14. 評判がよいから
5. 入学予定の小学校区にあるから	15. 保育職員が信頼できるから（できそうだから）
6. 兄弟姉妹が通っている（いた）から	16. 保育園の周辺の環境がよいから
7. 低年齢児から子どもをみってくれるから	17. 保育施設や設備が充実しているから
8. お友達や近所の子ども多くが通っているから	18. 園の雰囲気がよいから
9. 延長保育をしてくれるから	19. 公立保育園であるから
10. 支援児の対応があるから（保育士の加配等）	20. 私立の保育園・認定こども園だから
	21. その他（_____）

問11 対象のお子さんは、当初に希望した園に通っていますか(どちらか、あてはまるもの1つに○印)。

- | |
|-----------------|
| 1. 希望した園に通えている |
| 2. 希望した園に通えていない |

問12 【問11で「2. 希望した園に通えていない」と回答した方がご回答ください。】 当初に希望した園と比べて、実際に通園している園では、どういう面で希望がかなえられていませんか(あてはまるもの全てに○印)。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 通園距離・時間の長さ | 6. お友達や近所の子どもの数が少ない点 |
| 2. 兄弟姉妹の通う園と違う点 | 7. 保育時間が短い点 |
| 3. 入学予定の小学校区内にないこと | 8. 園の施設・設備の面 |
| 4. 保育方針や保育内容 | 9. 園の雰囲気 |
| 5. 保育職員の面 | 10. その他(具体的に: _____) |

問13 対象のお子さんが現在通っている園について、どのように感じていますか。各項目それぞれについてご回答ください(それぞれの項目についてあてはまるもの1つに○印)。

(ア) 通園・送迎について

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①通園距離・時間	1	2	3	4	5
②送迎時の自動車の駐停車スペース	1	2	3	4	5
③送迎時の自転車の駐停車スペース	1	2	3	4	5

(イ) 施設や設備について

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①施設・設備などの安全面	1	2	3	4	5
②手洗いやトイレの使い勝手や清潔さ	1	2	3	4	5
③保育室の広さ	1	2	3	4	5
④保育室の冷暖房設備	1	2	3	4	5
⑤保育室の環境・過ごしやすさ	1	2	3	4	5
⑥保育室内にある遊びや学びのための道具や備品	1	2	3	4	5
⑦子どもが楽しめる雰囲気・環境づくり	1	2	3	4	5
⑧遊具などの安全面	1	2	3	4	5
⑨園庭の広さ	1	2	3	4	5
⑩侵入者、不審者などの対応	1	2	3	4	5

(ウ) 食事や健康面について

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①おやつ・給食のメニュー	1	2	3	4	5
②アレルギーや肥満傾向などへの給食の対応	1	2	3	4	5
③食事を楽しめる環境づくり	1	2	3	4	5
④けがや病気などへの対応	1	2	3	4	5

(エ) 保育内容や行事について

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①保育時間（土曜午前保育・延長保育・一時保育など）	1	2	3	4	5
②園の保育方針や保育内容	1	2	3	4	5
③子どもの個性や成長に応じた保育	1	2	3	4	5
④子どもに接するときの保育士の対応	1	2	3	4	5
⑤子育てに関する相談	1	2	3	4	5
⑥行事や遠足などの実施内容	1	2	3	4	5
⑦地域に密着した保育活動（交流活動）	1	2	3	4	5
⑧行事などの実施に係る保護者の負担	1	2	3	4	5
⑨保護者からの意見等への対応	1	2	3	4	5
⑩保育所（園）からの配布物（園だより等）	1	2	3	4	5

(オ) 園児数について

項目	多い	やや多い	適正	やや少ない	少ない
①集団生活による保育・教育と子どもの個性に応じた保育・教育の両面からみた場合の園児数（園の規模）について	1	2	3	4	5

《 3. 幼保一元化や保育園送迎ステーションについて》

「幼保一元化」とは・・・

※保育園は児童福祉施設、幼稚園は幼児期の教育施設と、それぞれ異なる歴史的経緯により設立されたため、保育や教育の水準に格差が生じるなど問題になっていました。こうした格差をなくすため、保育園の機能と幼稚園の機能を統合することによって幼稚園と保育所の一元化（一体化）を図っていこうという政策を国は推進しています。その一つとして、2006年に「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」が制定され、幼保一元化施設として認定こども園制度が開始されました。

※岩倉市では、こうした動向を踏まえ、「就学前児童の幼稚園と保育園のあり方基本方針」を平成23年度に策定し、“岩倉型の幼保連携”を進めてきました。同時に、民間の幼稚園に呼びかけて、私立保育園や私立の認定こども園の開設を促進してきました。

※その結果、従来からの公立保育園7園に加え、私立の認定こども園が3園、私立の保育園が2園で保育サービスが実施されるに至っています。

問14 岩倉市が幼保一元化を進めてきたことについて、あなたは、どの程度ご存知でしたか（あてはまるもの1つに○印）。

- | | |
|---------------|---------------------------|
| 1. よく知っていた | 3. 聞いたことはあるが、内容まではわからなかった |
| 2. 概要程度は知っていた | 4. 全く知らなかった |

問15 岩倉市では私立の保育所や認定こども園を開設しながら幼保一元化を進めてきましたが、あなたは、今後のあり方をどのように考えますか（あてはまるもの1つに○印）。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 今後とも公立と私立のバランスをとりながら保育サービスを行っていく |
| 2. 今後は、公立保育園を充実していく |
| 3. 今後は、私立保育園や私立の認定こども園を充実していく |
| 4. わからない |
| 5. その他（具体的に：_____） |

「岩倉市保育園送迎ステーション」とは・・・

※平成28年4月に、中部地域初の「駅前送迎保育ステーション」として、「岩倉市保育園送迎ステーション」（0歳児9名定員の「私立こどものまち保育園」を併設）を岩倉駅東口前に開設しました。

※これは、自宅近くの保育所等に入園できず、駅を使って通勤する保護者のため、朝、園児を預かって保育所等に届け、夕方は保育所等からステーションまで送り届け、保護者に引き渡すサービスです。対象園児は1～5歳で、現在は、公立保育園7園、私立認定こども園3園、私立保育園1園の計11園で送迎サービスを利用できるようになっています。

問16 あなたは、「岩倉市保育園送迎ステーション」をどの程度ご存知でしたか（あてはまるもの1つに○印）。

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 現在、利用している | 4. 概要程度は知っている |
| 2. 過去に利用したことがある | 5. 聞いたことはあるが、内容まではわからなかった |
| 3. 利用したことはないがよく知っている | 6. 全く知らなかった |

問17 あなたは、「岩倉市保育園送迎ステーション」を利用したい（今後とも利用したい）と思いますか（あてはまるもの1つに○印）。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 利用したい | ●利用したいと思わない理由は何ですか。 |
| 2. 利用しない（利用する必要がない） | |
| 3. 利用したいと思わない ● | |
| 4. わからない | |

《4. 今後の幼児期の教育・保育施設やサービスのあり方について》

公立保育園の老朽化と公立保育園の今後のあり方検討の必要性

※公立保育園7園のうち、南部保育園を除く残りの6園は、いずれも建設から40年以上経過し老朽化しているため、施設の長寿命化（予防保全型の維持管理・修繕・更新）や建替え等が大きな課題になっています。

※岩倉市の就学前児童数は、今後とも減少基調が続いていくと推計されます（平成35年には、平成28年よりも15.0%減）。仮に、国が進めている働き方改革によって女性の社会進出が進むのに伴って、低年齢児保育需要の高まりは一定程度続いたとしても、岩倉市の保育需要は今後低下していくことが見込まれます。

※このような状況を踏まえると、公立保育園の統廃合（ある園は統合し、ある園は廃止して一つにまとめること）や他施設（小学校など）の建替えに合わせた施設の複合化等を検討していく必要があると考えられます。

問18 あなたは、公立保育園の統廃合や複合化について、どのような（1）メリットや期待事項や（2）デメリットや不安事項があると思いますか。

（1）公立保育園の統廃合や複合化のメリットや期待事項（あてはまるものすべてに○印）

- | |
|---|
| 1. 1園当たりの園児が増えることによって、子どもの友達も増え、お互いが励ましあったり、競いあったりすることでより良い成長が期待できる |
| 2. 延長保育サービス、休日保育サービスなどの特別保育が充実される |
| 3. 保育環境の整備が進み、子どもたちの生活環境がよくなる |
| 4. 統合により市の財源が軽減でき、他の子育て支援策経費に充当できる |
| 5. 効率のよい保育所（園）運営が期待できる |
| 6. 保育園の施設整備が進み、地震、大雨洪水等の災害時でも安心できる |
| 7. 園の行事などに参加する人が増え、保育園に活気が出てくる |
| 8. （小学校や幼稚園等と複合化されれば）小学校との連携や幼稚園との幼保小連携が進む |
| 9. その他（具体的に：_____） |
| 10. 特にメリットや期待はない |

(2) 公立保育園の統廃合や複合化のデメリットや不安事項 (あてはまるものすべてに○印)

1. 1園当たりの園児が増えることによって、異年齢保育など特色ある保育が難しくなる心配がある
2. 1園当たりの園児が増えることによって、園庭や保育室などが手狭になる心配がある
3. 歴史のある保育園がなくなることが残念である
4. 保育園まで(通園)が遠くなる可能性がある
5. 通園範囲が広域になり、地域との密着性が薄れる
6. 保育環境の変化による子どもたちへの影響がある
7. 新しい環境になることが、なんとなく不安である
8. 保護者会などの活動に不安がある
9. その他(具体的に: _____)
10. 特にデメリットや不安はない

問19 【対象のお子さんが現在公立保育園に通っている方がご回答ください。】 仮に、今、通っている公立保育園とは違う保育所等に通わせるとしたら、あなたは、どの園にしますか(その可能性のある保育施設3つまでに○印)。

- | | | |
|----------|----------------|---------------------------|
| 1. 中部保育園 | 6. 仙奈保育園 | 10. 認定こども園曾野第二幼稚園子どもの庭保育園 |
| 2. 北部保育園 | 7. 下寺保育園 | 11. 認定こども園岩倉北幼稚園 |
| 3. 南部保育園 | 8. 私立こどもの森保育園 | 12. 認定こども園ゆうか幼稚園 |
| 4. 東部保育園 | 9. 私立こどものまち保育園 | 13. わからない |
| 5. 西部保育園 | | |

問20 【対象のお子さんが現在公立保育園に通っている方がご回答ください。】 問19で回答した園に通わせるとしたら、何か不都合があると思われませんか(あてはまるもの複数可)。

1. 自宅や職場から遠くなるなど、送迎が不便になること(送迎距離・時間が延長されること)
2. 送迎手段が変わること
3. 入学予定の小学校区でなくなること
4. その他(具体的に: _____)
5. 特に不都合はなかったと思う

問21 【問20で「1. 自宅や職場から遠くなるなど、送迎が不便になること」と回答した方がご回答ください。】 問19で回答した園に通わせるとしたら、通園に要する時間と通園距離はどれくらい延長されますか(それぞれ、ご記入ください)。

延長される送迎時間	片道	分	延長される送迎距離	片道	m
------------------	----	---	------------------	----	---

問22 【問20で1.又は2.のどちらかを回答した方がお答えください。】 問20でご回答された、「送迎距離・時間の延長」や「送迎手段の変化」に伴って生じる不都合は、岩倉市保育園送迎ステーションを利用することによって解消することは可能であると思われませんか(あてはまるもの1つに○印)。

1. 相当程度の解消につながる
2. ある程度の解消につながる
3. あまり解消につながらない
4. 全く解消につながらない

問23 【問20で1.又は2.のどちらかを回答した方がお答えください。】 問20でご回答された、「送迎距離・時間の延長」や「送迎手段の変化」に伴って生じる不都合は、あなたやあなたのご家族の仕事の面でどの程度の影響があると思われますか（あてはまるもの1つに○印）。

1. 今の仕事を続けることが困難となる程度の影響がある
2. 今の仕事を続けることはできるが、就労時間の変更が生じる程度の影響がある
3. 就労時間の変更が生じる程ではないが、時間的に余裕がなくなるような程度の影響がある
4. 特に仕事の面で影響はないと思われる

問24 最後に、保育園や認定こども園の今後の施設や教育・保育環境のあり方や、小学校施設や学校教育のあり方にご意見・ご提案がございましたら、ご自由にご記入ください。

☆（自由回答）将来のご予定として、岩倉市内に住み続けるかどうかについて、お考えと理由をおきかせください。また、転出をお考えの場合は、おおよその時期も参考にお聞かせください。（あくまで現時点での予定で構いません。）

1. 市内に住み続けるつもりである。
2. 当面は市内に住み続けるつもりであるが、市外への転出も考えている。
3. 市外に転出するつもりである。

・理由

・時期（2または3と回答した人）

**ご協力ありがとうございました。
記入漏れ等がないかご確認の上、平成30年1月9日（火）までに担任の先生（保育士）にご提出ください。その際、所定の封筒をご利用ください。**